



平成27年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年4月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケイブ

コード番号 3760 URL <http://www.cave.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高野 健一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長

(氏名) 菊地 徹

TEL 03-6820-8176

四半期報告書提出予定日 平成27年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第3四半期の業績(平成26年6月1日～平成27年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第3四半期	1,161	△15.5	△331	—	△331	—	△380	—
26年5月期第3四半期	1,374	△18.4	△248	—	△249	—	△275	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第3四半期	△160.41	—
26年5月期第3四半期	△126.35	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第3四半期	1,356	—	849	—	—	62.5
26年5月期	1,265	—	864	—	—	67.7

(参考)自己資本 27年5月期第3四半期 848百万円 26年5月期 856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年5月期	—	0.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

平成27年5月期の業績予想につきましては、現時点では合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年5月期3Q	2,462,600 株	26年5月期	2,239,600 株
27年5月期3Q	47,000 株	26年5月期	47,000 株
27年5月期3Q	2,369,014 株	26年5月期3Q	2,177,961 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 業績予想に関して

平成27年5月期の業績予想につきましては、前述のとおり記載していません。本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

(2) 決算補足資料の入手方法について

当社は、当第3四半期決算短信の適時開示後、決算補足資料をホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(平成26年6月1日から平成27年2月28日まで)における我が国経済は、一部に弱さが残るものの緩やかな回復基調が続いています。物価上昇への懸念等がある一方、雇用・所得環境の改善傾向への期待や燃料価格低下への期待がみられ、GDP成長率は2四半期ぶりにプラスに転じました。

このような環境の中、当社の属するオンラインエンターテインメント業界におきましては、平成26年12月末のスマートフォン契約数が6,544万件となり(MM総研:平成27年2月3日発表)、携帯電話契約件数の過半数を超えて伸び続けております。これに合わせてスマートフォンアプリ市場も拡大を続けております。

当社におきましては、既存ブラウザゲームのユーザー流出に下げ止まりの傾向が見られるものの、新たな収益源としてのスマートフォンネイティブゲームのリリースが無かったため、売上高の減少が続いております。

当第3四半期におきましては、平成26年11月にリリースしたアニメ『PSYCHO-PASS サイコパス』公式ポータルアプリのプロモーションを展開したほか、ケイブラしさを追求して開発を進めてきた、スマートフォン向けシューティングゲーム『ゴシックは魔法乙女』の事前登録を平成27年1月に開始いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は売上高は1,161百万円(前年同期比15.5%減)、営業損失331百万円(前年同期は248百万円の営業損失)、経常損失331百万円(前年同期は249百万円の経常損失)、四半期純損失380百万円(前年同期は275百万円の四半期純損失)となりました。

なお、『PSYCHO-PASS サイコパス』公式ポータルアプリは平成27年3月15日にゲーム機能を実装、『ゴシックは魔法乙女』iOS版の先行配信を平成27年4月1日に開始いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べて91百万円増加し1,356百万円となりました。これは、現金及び預金22百万円の増加、売掛金23百万円、未収入金104百万円の減少等により、流動資産が123百万円減少したことと、ソフトウェア53百万円の減少、ソフトウェア仮勘定226百万円、関係会社株式30百万円、差入保証金20百万円の増加等により、固定資産が214百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べて106百万円増加し507百万円となりました。これは、短期借入金200百万円、未払金69百万円の増加、未払費用59百万円、未払消費税等14百万円の減少等により、流動負債が157百万円増加したことと、長期借入金50百万円の減少により、固定負債が50百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて15百万円減少し849百万円となりました。これは、資本金186百万円、資本剰余金186百万円が増加、利益剰余金380百万円が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月期の業績予想といたしましては、今後当社が注力していくスマートフォン向けゲームアプリについては市場の急拡大期にあり、今後のリリースタイトルの収益貢献規模によって、全社業績が大きく左右されることから、現時点においては、信頼性の高い通期及び半期の業績予想値を算出することが困難であります。したがって平成27年5月期の業績予想につきましては、これらの当面の進捗状況を踏まえ、合理的な業績見通しの算定が可能になった時点で速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	551,637	574,618
売掛金	54,566	31,058
有価証券	19,994	—
貯蔵品	2,394	2,412
前払費用	8,534	16,679
未収入金	269,836	165,677
その他	18,102	10,967
貸倒引当金	△750	△757
流動資産合計	924,316	800,657
固定資産		
有形固定資産		
建物	54,968	54,968
減価償却累計額	△11,685	△16,248
建物(純額)	43,283	38,720
工具、器具及び備品	193,594	189,306
減価償却累計額	△172,950	△170,925
工具、器具及び備品(純額)	20,644	18,381
有形固定資産合計	63,927	57,101
無形固定資産		
商標権	3,760	3,207
ソフトウェア	101,435	47,462
ソフトウェア仮勘定	22,746	248,746
その他	630	630
無形固定資産合計	128,573	300,047
投資その他の資産		
投資有価証券	0	—
関係会社株式	—	30,000
出資金	826	826
敷金	61,694	62,003
差入保証金	22,137	42,147
長期未収入金	127,963	127,963
貸倒引当金	△63,981	△63,981
投資その他の資産合計	148,640	198,959
固定資産合計	341,140	556,108
資産合計	1,265,457	1,356,766
負債の部		
流動負債		
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	116,528	79,512
未払金	80,423	149,436
未払費用	108,847	48,995
未払法人税等	7,788	6,180
未払消費税等	14,771	—
前受金	10,921	10,194
預り金	11,259	13,230
流動負債合計	350,539	507,548

固定負債		
長期借入金	50,380	—
固定負債合計	50,380	—
負債合計	400,919	507,548
純資産の部		
株主資本		
資本金	896,279	1,082,384
資本剰余金		
資本準備金	839,918	1,026,022
資本剰余金	839,918	1,026,022
利益剰余金		
利益準備金	870	870
その他利益剰余金		
別途積立金	10,000	10,000
繰越利益剰余金	△843,992	△1,224,014
利益剰余金	△833,122	△1,213,144
自己株式	△46,876	△46,876
株主資本合計	856,198	848,385
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8	—
評価・換算差額等合計	△8	—
新株予約権	8,347	832
純資産合計	864,537	849,217
負債純資産合計	1,265,457	1,356,766

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)
売上高	1,374,656	1,161,839
売上原価	801,679	739,647
売上総利益	572,977	422,191
販売費及び一般管理費		
回収費	318,926	253,616
広告宣伝費及び販売促進費	60,068	31,257
役員報酬	55,650	57,600
給料及び手当	72,223	99,819
研究開発費	150,427	89,555
地代家賃	12,147	18,861
支払手数料	10,471	16,705
その他	141,184	186,404
販売費及び一般管理費合計	821,100	753,820
営業損失(△)	△248,123	△331,629
営業外収益		
受取利息	131	103
受取手数料	70	126
前受金消却益	1,615	1,526
その他	192	—
営業外収益合計	2,010	1,755
営業外費用		
支払利息	3,197	1,586
その他	—	147
営業外費用合計	3,197	1,734
経常損失(△)	△249,310	△331,607
特別利益		
新株予約権戻入益	4,212	1,692
特別利益合計	4,212	1,692
特別損失		
減損損失	28,927	48,245
固定資産除却損	—	143
特別損失合計	28,927	48,389
税引前四半期純損失(△)	△274,025	△378,304
法人税、住民税及び事業税	1,155	1,717
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	1,155	1,717
四半期純損失(△)	△275,180	△380,022

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。